

授業科目

基礎理学療法治療学

【担当教員名】 黒川幸雄	対象学年	2	対象学科	理学
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	60

<一般目標：G I O>

1、理学療法の基礎的治療・指導に関する知識と技術について学習する。

<行動目標：S B O>

- 1、運動療法の歴史、定義、対象、障害等と治療・指導方法等について学習し、説明できる。
- 2、運動療法の基本的な治療・指導方法等の技術について指導援助下で遂行でき。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1, 2	オリエンテーション、第1章運動療法の概念	1	黒川
3, 4	第2章 運動療法の基礎（関節の構造と運動、筋収縮のメカニズム等）	1	黒川
5, 6	第2章 随意運動のメカニズム、運動制御と運動学習	1	黒川
7, 8	第3章 組織の病態整理と修復、第4章 運動の種類	1	黒川
9, 10	発表	1, 2	黒川
11, 12	発表	1, 2	黒川
13, 14	関節可動域運動、IDストレッチング	2	黒川
15, 16	関節可動域運動、IDストレッチング	2	黒川
17, 18	関節可動域運動、IDストレッチング	2	黒川
19, 20	PNF、あるいは宗形プログラム	2	黒川
21, 22	PNF、あるいは宗形プログラム	2	黒川
23, 24	PNF、あるいは宗形プログラム	2	黒川
25, 26	第5章 筋力増強運動	2	黒川
27, 28	第5章 筋力増強運動	2	黒川
29, 30	第5章 筋持久力、全身持久力、協調性など	2	黒川

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書	1 標準理学療法学総論		医学書院	4700円
	2 標準理学療法学各論		医学書院	5600円
参考書				
その他の資料	授業期間内に資料等随時配布			

【評価方法】 出欠、授業参加状況、レポート、実技試験 期末試験などを総合して評価する	【履修上の留意点】
--	-----------